

香港話劇團 香港舞台劇奨最優秀演出賞 演出:司徒慧焯

# 『脱皮爸爸』

## 【チケット料金(フレンズ・一般)】

- 1公演券(日時指定 全自由席):3,500円
- トークセッション券:500円
- セット券(B級+香港話劇團+トークセッション券):6,000円

『ぬけがら』は、劇作家 佃 典彦が2005年に文学座に書き下ろし、翌2006年に「岸田國土戯曲賞」を受賞。2011年には「香港話劇團」が『脱皮爸爸』として翻訳上演を行い、香港最大の演劇賞である香港舞台劇奨の最優秀演出賞など主要7部門を受賞。そして今回、文化の家で「劇団B級プロデュース」により集結した愛知の実力俳優陣による『ぬけがら』と「香港話劇團」による『脱皮爸爸』の連続公演が実現した。

## 東京演劇アンサンブル こどもの劇場 目をさませ トラゴロウ

作:小沢 正 脚本・演出:広渡常敏  
音楽:林 光 舞踊:西田 堯

6月1日(日) 午後4時開演 午後3時30分開場  
森のホール

### 入場料(全自由席)

- |    |            |        |    |        |
|----|------------|--------|----|--------|
| 前売 | フレンズ       | 1,800円 | 一般 | 2,000円 |
|    | 子ども(中学生以下) | 1,500円 |    |        |
| 当日 | フレンズ・一般    | 2,500円 |    |        |
|    | 子ども(中学生以下) | 1,500円 |    |        |

室内で聴こう!シリーズ2014

## JAZZ IN THE ROOM

- ★ 6月21日(土) 14:00 光のホール 100名先着順  
プレイベント/レクチャー「さあ、ジャズを聴こう!」  
入場無料 ※ただしシリーズいずれかのチケットが必要
- ① 7月2日(水) 19:00 音楽室  
気軽にJAZZ!~地元発! ジャズの新しいムーヴメント!
- ② 8月20日(水) 17:00 風のホール  
親子でスウィング~ジャズが生まれた街!  
ニューオリンズジャズで楽しく!
- ③ 10月29日(水) 19:00 風のホール  
秋の夜長JAZZ!~情熱のヴォーカル
- ④ 12月17日(水) 19:00 音楽室  
クリスマスJAZZ!~よいお年を!

「入場料」各回1,000円(全席自由)

②の親子でスウィングのみ 4歳~中学生は500円

## 編集者コラム

春の訪れを告げるフキノトウ  
桜の元でつくし採り、潮の香りの潮干狩り  
筍、タラの芽、山椒の芽等々  
食卓を彩る季節の味に自然の恵みを満喫した  
素晴らしい日本の四季・・・大切にしたい

岸田國土戯曲賞受賞作 作・演出:佃 典彦

# 『ぬけがら』

劇団B級遊撃隊プロデュース

公演の日程 13:30 17:00 18:30

5月31日(土)	香★		B
6月1日(日)	B	香	

凡例 香 香港話劇團  
B 劇団B級遊撃隊プロデュース

※受付開始は開演の1時間前、開場は30分前

※香港話劇團公演は日本語字幕付き

★の回は両演出家のトークセッションあり  
(トークセッション券が必要です)

## 土の下に歴史あり

ほっとす  
すぺーす

長久手市在住 小第歩荷

先頃、長久手市歴史資料室の亜炭採掘ジオラマを前に、当時坑内夫として働いた経験を持つY氏から貴重なお話を聞く機会を得た。かつてこの町では明治期から亜炭の採掘が盛んであったという。亜炭坑は幾つもあり昭和の30年頃まで安価な化石燃料として、主に飲食店などで広く使われ地域経済を潤していたのである。岩作の旧道沿いには料理屋、銭湯、カフェ、ビリヤード場などが軒を連ねていたそうだ。

採掘には縦坑を降り横坑を屈みながら奥へと進む。坑道は狭くまるで蟻穴のようだったという。信じ難いが天井高が無いため採炭も座ったままの作業だったそうだ。まるで中世の佐渡金鉱のような話に驚くほかない。

これはこの地域の炭層が薄いからであるが坑内の換気は保たれていたのだろうか。また常に落盤事故の危険と隣合わせだったに違いない。ここにも戦後の復興を成し遂げた人々の精気を見ることができよう。隆盛を極めた亜炭採掘であるが石油の販売が自由化されたことにより一挙に閉山へと追い込まれていったのである。

時は移り今では亜炭のことを知る人は少ないが、半世紀ほど前のある日まで、この町の土の下に埋もれた歴史があったことは確かである。

偶然出会った亜炭採掘の生き証人から長久手の近代史の一端を聞いたことは歴史好きの私には幸運だった。